

学習に張りを与え、生活に潤いを感じる
みんなが笑顔、みんなで挑戦・・・みんなに感謝(教育目標の具現)

学校行事創造プロジェクト



(延期になったオリンピックも応援)

1 趣 旨

- (1) 臨時休業に伴い、内容を消化するために、余裕なく学習を進めている昨今、実施できない学校行事を見直しながら、生活に潤いを与える。
- (2) 新型コロナウイルスの感染拡大防止という、今だからこそできることを探る。

2 行事名

山都小2020イラストオリンピック

3 内 容

もともになるイラストをよく見て、同じよう描くことに挑戦する。

4 ねらい

- (1) イラストの視写をとおして対象を観察する目を養う。
- (2) 用紙の中でイラストを構成しながら、空間認識を育てる。
- (3) 自分の好きなキャラクターを一心不乱に描くことで、学びに向かう力の素地を養う。

5 日 時 令和2年6月 日 () ・ ・ ・ 6 / 3 までにイラスト決定次第開催

6 手 順

- (1) 全校生に、趣旨や内容を説明する。(校長)
 - (2) 各自が、お気に入りのキャラクターイラストを探す。
 - 審査員に見せる必要があるため、高価な物や失うと困るイラストは避ける。比較するために、本ではなく1枚のイラストであること。(書籍のコピーは可)
 - 自分で限られた時間で挑戦できそうな物を選択する。
 - 学校から指定の用紙を2枚受け取る。
 - 自分で好きな画材を使い、イラストを視写する。1枚描いて、もう1枚更に上をめざしてよい。ただし、今回は色を付けない
- ※ 状況により第2段の「彩色面についての競技が催される可能性がある」
- 期日に、試し書きと本番用の2枚のイラストに氏名を書いて提出する。
 - 教員によって審査し、作品のよさや向上性の程度を認める。

7 審査員(教職員)

- | | | | |
|------------|---|--------|----------|
| (1) 師範(達人) | } | 校長 | 賞状づくり |
| (2) 名人 | | } 其他全員 | 掲示 |
| (3) 特待生 | | | 賞賛 e.t.c |
| (4) 才能あり | | | |

8 表 彰

- 上手に書けていることが必ずしも一番の評価とするわけではない。何か1箇所でも優れていた、意欲が感じられることを大きく評価したい。
- 作品の掲示、賞状等を通して、成就感を味わわせる。

やっていいこと

- 消しゴム使用OK
- 時間内であれば、イラストを変えても、周囲の人物や背景を描いてもよい。

やってはいけないこと

- 友達と相談しない。(密を防ぐ)
- イラストをうつして描かない。
- 友達の作品や取り組みをひやかさない。
- 図工の時間に顔を描くときには、イラストで用いた目や鼻などは使わない。

